

環境経営方針

基本方針

東和システムはソフトウェア開発企業として、高度情報化社会における企業の社会的責任の一つである環境問題への取組みが重要経営課題であることを認識し、環境経営を推進することにより、社員全員が英知を結集し、高い「環境品質」と「顧客満足の上昇」を実現することにより、社会の一員として環境負荷の低減活動に努め、社員の健康で豊かな生活の実現を図り、社会の持続可能な発展に貢献します。

行動指針

1. 環境影響が小さく、お客様の要望と期待に応える製品及びサービスを提供し、低炭素社会・循環型社会と生物多様性の保全に配慮した企業活動を推進することにより、目標利益の達成を図ります。
 - ①環境に配慮した製品の開発及びサービスの提供
 - ・ 情報技術を活かした環境にやさしい製品による開発の効率化
 - ・ 省エネ製品を活用し、運用の効率化により環境負荷の低減を図る
 - ②徹底したコストダウンの推進
 - ・ ムリ、ムダ、ムラの追求による業務改善
 - ・ 省エネルギー及び廃棄物の削減・リサイクルの推進
 - ・ グリーン調達推進
 - ③社会への貢献
 - ・ ペットボトルキャップの収集により世界の子供たちへワクチンを提供
2. エコステージの導入により、経営の仕組みを「環境経営システム」へと進化させ、その継続的改善を図ります。特に、「若手人材の育成」と「コミュニケーション」の仕組みの充実を図ります。
3. 環境管理項目に関係する法令と当社が同意するその他の要求事項を遵守します。また、お取引先の要望にお応えできるように努めます。
4. この方針が社員に充分理解されその達成に向けて全員が行動できるように努めます。また、外部からの求めに応じて公開いたします。

2010年 6月 1日

2012年 1月27日改訂

株式会社東和システム

代表取締役社長

大竹 聡